

港区長 武井雅昭 様

2022年度当初予算に対する重点要望書

2021年 9月27日

日本共産党港地区委員会

委員長 千葉 一成

日本共産党港区議員団

熊田 ちづ子
風見 利男
福島 宏子

2022年度当初予算に対する重点要望書の提出にあたって

新型コロナウイルス感染症は、瞬く間に世界中に広がり、9月8日現在、感染者数は22,429万人、死者は462万人を超えています。日本でも第5波がピークを越えたとみられています。今なお収束の兆しは見ていません。

新型コロナウイルス感染拡大が深刻になる中、9月14日に帝国データバンクが集計したデータ(2020年2月～2021年9月14日)によると、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた企業倒産は、全国で2,039件でした。その内、関東1都3県で全体の約33%を占めています。企業の経営破綻で影響を受ける労働者も2万人を超えました。ただし、この数値は正職員の数で非正規雇用などを含めると、さらに増えます。

内閣府が9月8日に発表した8月の景気ウォッチャー調査によると、街角の景況感を示す現状判断指数(季節調整値)は、前月比13.7ポイント低下の34.7と3か月ぶりに悪化しました。新型コロナウイルスの感染拡大が響き、低下幅は昨年2月以来の大きさとなりました。

このような経済状況の中で、奪われた雇用、所得、消費を取り戻すことは容易ではありません。国民の暮らしは、依然と厳しい状況が続いています。

そうした国民が厳しいコロナ対応を強いられている中、防衛省が2022年度の軍事費の概算要求を決定しました。総額は過去2番目の規模の5兆4,797億円で、21年度当初予算比で1,374億円(2.6%)の増となっています。

日本共産党国会議員団は、「異常なアメリカ言いなり」の政治に対し、「軍事費を削って、コロナ対策に回せ」と訴えてきました。同省は「周辺各国が防衛費の大幅な増額等により軍事力の強化を図る」などとしていることから、日本も「防衛力を大幅に強化する」と表明しています。中国への軍事的対抗を念頭に、政府は一層の軍拡に乗り出そうとする姿勢が露骨です。これは憲法の平和原則を破壊する極めて危険な動きです。

こうした中で編成される来年度予算では、区民の暮らし、営業、福祉をより一層応援するとともに、平和で安全な港区に確実にして行かなくてはなりません。

日本共産党港地区委員会と港区議員団は、区民の切実な要望を聞き取り、各団体との懇談会などで出された切実な要望を集約し、2022年度予算の重点要望としてまとめました。

新型コロナウイルス感染症対策については、項目を別建てとし、まとめて要望し

ています。

一つ一つの項目について真摯に受けとめ、予算案に反映するよう強く求めます。尚、来年度予算編成前に具体化できる施策については、速やかな実施を求めます。

回答にあたっては、各項目について具体的に示されるようお願いいたします。

目 次

- 【1】新型コロナウイルス感染症から区民生活を守るために……………1ページ
- 【2】区民のための区政運営をすすめるために……………4ページ
- 【3】区内各地の巨大開発を抜本的に見直し、大企業の利益優先、住民追い出しをやめ、住民が安心して住み続けられるまちづくりを……………6ページ
- 【4】地球環境を守るために……………7ページ
- 【5】高齢者の暮らし・福祉を守るために……………8ページ
- 【6】誰もが安心して生活できるための生活福祉施策の充実を……………10ページ
- 【7】すべての子どもたちが健やかに育つための施策の充実を……………10ページ
- 【8】障害のある人が、身近な地域で働き生活できるよう、障害者福祉を充実させること……………11 ページ
- 【9】安心して学べる学校・施設等の改善のために……………12 ページ
- 【10】区民の生命と健康を守るために……………13ページ
- 【11】中小企業の営業とくらしを守るために……………13 ページ
- 【12】安定した雇用の場を確保するために……………14 ページ
- 【13】平和な港区にするために……………15ページ
- 【14】財源確保策について……………16 ページ
- 【15】東日本大震災や全国各地の災害を教訓に、区民のいのちと財産を守るために……………17 ページ
- 【16】東日本大震災をはじめとする被災地への支援対策について……………19 ページ
- 【17】原発から撤退し、自然エネルギーへの転換をすすめるために……………19 ページ